奄美の人々の暮らしも感じられる道

ぜひ一度歩いてみませんか くるような、島の空気を感じる道 どこからともなく島唄が聞こえて

たからともいえます。

然遺産 之島町・与論島でもコース選定を進 現在、宇検村(奄美大島)・喜界島・徳 新たなコースが開通しました。また、 之島)・沖永良部島の3つのエリアで めています。このトレイルでは、奄美の をむすぶ長距離の自然歩道「世界自 貴重な自然や固有の生態系はもちろん、 住用地区(奄美大島)・伊仙町(徳 |奄美トレイル」の第一弾とし

第6回 🔷 奄美トレイル

歩いて感じる自然と文化の魅力



2017年10月に決定した奄美 トレイルのロゴマーク。 奄美に生える大樹を「道」に 見立てたデザイン。



■ 海沿いのベンチ(奄美大島): 焼内湾沿いのベンチから枝手久 島を眺める。/ 2隆起サンゴ礁の道(与論島):ごつごつしたサン ゴを感じる、冒険心をくすぐられる道。/ 3 ガジュマルのトンネル (沖永良部島): サンゴの石垣が続く道にやさしい木漏れ日が落ちる。

を巡ります。 の中を歩くことで、奄美群島の魅力を ではのサンゴの石垣。島々を巡り、集落 トや、神様が通るといわれる神道、島なら ゴマの香りが広がるセサミストリ

す奄美・沖縄。先般、奄美群島の島

今年夏の世界自然遺産登録を目指

特設サイト「時を紡ぐ、彩りの島 奄美・琉球」 🧇



ゴマ干しの風景(喜界島)

喜界島は国内最大の白ゴマの産地で、収穫時期の集落内では ゴマの天日干しをする「セサミストリート」が出現する。